

# 表計算ソフトのマクロによる 定型業務の自動化

'20. **12/3** (木), **12/10** (木)

9:30~16:30 12時間《2日間コース》

【申込締切】 11/19 (木)

【定員】 15名 ※申込先着順

【実施機関】 有限会社アオイ

【会場】 パソコン教室 A O I 光校

(光市光ヶ丘3-1)

無料駐車場有り

J R 光駅(徒歩20分)

【周辺地図】



受講料  
**3,300円**  
(税込・テキスト代含む)

## カリキュラムのポイント

マクロの活用により事務業務における、集計、入力作業等の効率化及びヒューマンエラーを減少させることで、業務の効率化を図ることができる内容とした。

## 講座内容

表計算ソフト(Excel)を活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。

### マクロの基本知識

- (1)マクロの作成...
  - ・マクロの概要・作成手順を確認し、マクロの記録による作成、実行、保存、削除の仕方を説明します。
- (2)マクロの編集...
  - ・プログラム、VBA、VBEの概要、編集手順を確認し、コピーや数値の変更等を行いながら編集の仕方を説明します。

### 基本文法

- (1)モジュールの概要...
  - ・モジュールの概要、モジュール名の変更や削除の仕方について説明します。
- (2)プロシージャの概要・構成要素...
  - ・プロシージャ、ステートメント、コード、オブジェクト、プロパティ、メソッド等の意味を確認し、プロシージャの構成要素について説明します。
- (3)プロシージャの作成・登録...
  - ・印刷プレビュー、シート挿入、罫線、図形操作等、Excelの基本操作を行うプロシージャを作成しながら動作確認の仕方や登録の仕方を説明します。

### 制御文法

- (1)変数と制御構造...
  - ・変数の概要、宣言、データ型等の確認をし、プログラムの条件分岐や繰り返しについて説明します。
- (2)自動処理化したプログラムの作成...
  - ・メッセージボックスやページレイアウト、印刷等を自動化したプログラム「販売管理プログラム」を作成しながら操作手順を説明します。
- (3)デバック...
  - ・作成したプログラムを構文チェック、コンパイル、ステップモード、ブレークポイントを利用したデバックの仕方について説明します。

